

一般社団法人 西福岡青色申告会
第 5 回 定 時 総 会

日 時: 平成 29年 6月 2日(金)
午後 3 時 30分～

場 所: プラザ 寿 苑
糸島市高田1丁目7番1号
TEL 092-322-2288



一般社団法人 西福岡青色申告会

福岡県糸島市前原中央 3丁目 15番 32号

〒819-1116 TEL 092-322-2595 FAX 092-323-2159

E-mail : nishi_aoshin@ybb.ne.jp

ホームページ: <http://www.yu-netkita.com/aoironet/>

◇◇◇青色申告会憲章◇◇◇

われわれは、自らの経営の発展に資するため、研鑽を重ねるとともに、誠実な納税者として、その権利を主張し、義務を遂行する。

われわれは、奉仕の精神のもと青色申告運動の理想を掲げ、組織活動を強力に推進し、公正な社会の実現に向けて精励する。

われわれは、申告納税制度を守り、青色申告運動を通じて優れた人格と資質を養い、若い力を育て、社会の発展に寄与する。

われわれは、民主的な税制の確立を求めて、小規模事業者の経営の発展と生活・文化の向上を目指して団結し、青色申告運動に邁進する。

◇◇◇綱

領◇◇◇

1. われらは誠実なる青色申告者として税務の民主化と合理的な税制の確立を期す。
2. われらは青色申告を基礎とした中小企業等の経営合理化を図り、国民経済の発展を期す。
3. われらは青色申告を通じ生活の改善を図り、国民福祉の増進を期す。

会歌

藤間哲郎 作詞
古関裕而 作曲

一、 明るく集う 青色の

われらに栄えと 夢がある
税務の民主化、進めつつ
真ごころこめる 申告に
正しく強い 道しるべ
あゝ 青色会に使命あり

二、 くらしを守る 躍進の

われらに豊かな 明日がある
自計の指導を 広めつつ
伸びゆく企業に 合理化と
繁栄の花 咲かすもの
あゝ 青色会に誇りあり

三、 心を結ぶ 団結の

われらにくじけぬ 意志がある
輝やく理想を 掲げつつ
福祉を進め 日本の
果てなき栄え 築きゆく
あゝ 青色会に 光りあり

式 次 第

(1 5 : 3 0 ~ 1 6 : 5 0)

第 1 部 一般社団法人 西福岡青色申告会 第 5 回 定時総会

開会のことば
会歌斉唱
黙 禱
会長あいさつ
議長の選任（書記任命）
議事録署名人の選任

議 事

- 第 1 号議案 平成 2 8 年度 事業報告承認の件
第 2 号議案 平成 2 8 年度 収支決算報告承認の件
監 査 報 告
第 3 号議案 平成 2 9 年度 事業計画報告の件
第 4 号議案 平成 2 9 年度 収支予算報告の件
第 5 号議案 役員任期満了につき選任の件

来賓紹介

来賓祝辞

西福岡税務署	筆頭副署長	田中 水朗 様
西福岡県税事務所	所 長	落石 藤隆 様
糸 島 市	税務課長	田中 雅彦 様

閉会のことば

第 2 部 懇 親 会

(1 7 : 0 0 ~ 1 8 : 4 0)

- | | |
|--------------|--------------|
| (1) 開会のことば | (2) 乾 杯 |
| (3) 炭坑節音頭 | (4) 祝いめでた |
| (5) 万歳三唱 | (6) 閉会のことば |

平成28年度 事業報告

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

昨年度は、第4回定時総会におきまして、特定個人情報（マイナンバー）取扱規定の整備を定款第56条の2及び第59条の追加で行ないました。

『平成28年分の確定申告書』からマイナンバーの記載が義務化された事を受け「特定個人情報の取扱いに関する同意書」を指導会等で順次取り付けて参りました。また念願の会館建設も会員減少による会財政圧迫の懸念により設計の段階から見直しを行なう必要が出て建設委員会で検討を重ねている状況です。

このような状況の下、事業活動の重点項目に掲げました『組織の拡充強化』『指導・相談活動の充実強化』『広報活動の推進』の基本方針に基づき、会員、そして地域社会に貢献出来るように『税と社会保障改革』を中心とした事業活動を推進してまいりました。

組織の拡充強化につきましては、財政基盤充実の為、会員数の増加を目標に各種無料講習会の開催や確定申告会場（人権センター）に青色コーナーを設置するなどして年を通して入会勧奨を行ないましたが、新規入会者は昨年度の33件から11件減少の22件に止まりました。それに対し退会者も昨年度の41件から12件減少の29件でしたが、事業主の高齢化や事業継承者不在、経営不振による廃業等で遺憾ながら期首会員数554件から期末会員数547件で7件の減少で終えることとなりました。

指導・相談活動につきましては、関係団体と協力し、「所得税」、「消費税」、「資産税」等の指導・相談日を設け、税知識の普及に努めるとともに【複式簿記による記帳推進】の為、複式簿記講習会や会計ソフトの導入指導を行ない、併せてIT関連の指導・相談にあたりました。特に『国税電子申告納税システム（e-Tax）』につきましては、九州北部税理士会 西福岡支部と税務当局のご協力により所得税446件、消費税136件を事務局より代理送信する事が出来ました。また、法律問題につきましては、弁護士による月例無料相談会を開催し、会員企業の相談にあたりました。

広報活動につきましては、会員向けに全青色機関紙『ブルーリターン』及び会機関紙『青色にゆ〜す』並びに会報紙『群青』の配布を行ないました。またホームページ『青色ネット』で会のPR及び税情報の提供に努めてまいりました。

以下、事業活動の事績は次の通りとなっております。

総会・会議関係

(総 会)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
28年 6月 3日 (金)	第4回 (第3期) 定時総会	プラザ寿苑	290名 (委任状含)

(理事会及び理事・支部長会)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
28年 4月 27日 (水)	第1回 理事会	青色申告会館	10 名
5月 10日 (火)	第1回 理事・支部長会	〃	17 名
7月 14日 (木)	第2回 理事会	〃	10 名
9月 2日 (金)	第2回 理事・支部長会	〃	17 名
11月 2日 (水)	第3回 理事・支部長会	〃	15 名

指 導 関 係

(集 合 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
28年 7月 1日 (金) ～ 11日 (月)	給与所得者の源泉税の指導会	青色申告会館	253事業所
29年 1月 5日 (木) ～ 20日 (金)	給与所得者の年末調整指導会	青色申告会館	264事業所

(個 別 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
28年4月～29年3月迄	建設業許可・変更届等取扱件数	青色申告会館	16社
29年1月5日～31日	H29年度償却資産申告書の取扱件数	〃	54社

(個 別 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
28年 4月 26日 (火)	無 料 法 律 相 談	青色申告会館	田中弁護士
28日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	池松・渡邊・濱地
5月 26日 (木)	無 料 法 律 相 談	〃	田中弁護士
30日 (月)	無 料 税 務 相 談	〃	渡邊・濱地・甲斐
6月 22日 (水)	無 料 法 律 相 談	〃	田中弁護士
29日 (水)	無 料 税 務 相 談	〃	渡邊・濱地・甲斐
7月 14日 (木)	無 料 法 律 相 談	〃	田中弁護士
29日 (金)	無 料 税 務 相 談	〃	渡邊・濱地・甲斐
8月 30日 (火)	無 料 法 律 相 談	〃	田中弁護士
30日 (火)	無 料 税 務 相 談	〃	渡邊・濱地・甲斐
9月 26日 (月)	無 料 法 律 相 談	〃	池辺弁護士
29日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	渡邊・濱地・甲斐

10月	17日(月)	無料法律相談	〃	田中弁護士	
	28日(金)	無料税務相談	〃	渡邊・濱地・甲斐	
11月	11日(金)	無料法律相談	〃	池辺弁護士	
	29日(火)	無料税務相談	〃	渡邊・濱地・甲斐	
12月	13日(火)	無料法律相談	〃	田中弁護士	
	22日(木)	無料税務相談	〃	渡邊・濱地・甲斐	
29年	1月 23日(月)	無料法律相談	〃	池辺弁護士	
	30日(月)	無料税務相談	〃	渡邊・濱地・甲斐	
	2月	8日(水)	無料法律相談	〃	池辺弁護士
		18日(土)	無料税務相談	〃	渡邊・濱地・甲斐
	27日(月)	〃	〃	〃	
	3月	4日(土)	〃	〃	〃
		9日(木)	無料法律相談	〃	池辺弁護士
		11日(土)	無料税務相談	〃	渡邊・濱地・甲斐
		15日(水)	〃	〃	〃
	31日(金)	〃	〃	〃	

一般事業関係

(事業・総務・広報)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
28年 4月 27日(水)	第1回 監査会(H27/10-H28/3)	青色申告会館	
6月 19日(日)	第61回 青色会員旅行	ホテル西京	志摩支部
～20日(月)	〃 ～湯本温泉と山陰の旅～		30名参加
11月	2日(水)	前原公民館	17名参加
	7日(月)	青色申告会館	
	16日(水)	前原公民館	20名参加
12月	1日(木)	山水荘	平野出席
	13日(火)	青色申告会館	9名出席
29年 1月	13日(金)	山水荘	70名参加
	24日(火)	西福岡税務署	職員3名出席
2月	1日(水)～14日(火)	人権センター	職員配置

友好団体関係

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
28年 4月 27日(水)	第1回 西福岡税務署管内納貯連 役員会	西福岡税務署	田中会長 出席
5月 26日(木)	西福岡税務署管内納貯連 第49回 総会	西福岡税務署	〃
26日(木)	糸島市商工会 第04回 通常総代会	糸島市商工会館	山口副会長 出席
8月 17日(水)	福岡地区納税貯蓄組合連合会 役員会	博多税務署	田中会長 出席
9月 2日(金)	納税だより編集会議	博多税務署	
16日(金)	納貯連 「税について」の作文審査	西福岡酒販会館	田中会長 出席
10月 17日(月)	西福岡税務署管内納貯連 連絡協議会	西福岡税務署	〃
29年 1月 6日(金)	糸島市商工会 平成29年 新春交流会	伊都文化会館	〃
2月 22日(水)	糸島酒販協同組合 第64回 総会	糸島市商工会館	〃

全青色・県連関係

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
28年 5月 13日 (金)	福岡県連 理事会・事務局担当者会議	大博多ビル 12F	田中会長・平野出席
6月 10日 (金)	福岡県青色申告会連合会 総会	ANAクラウンプラザホテル	10名参加
22日 (水)	第26回 青色21NW研究集会	センチュリー21 広島	田中会長出席
28日 (火)	平成28年度 久留米青色申告会 総会	ハイネスホテル久留米	田中会長出席
8月 4日 (木)	全青色主催 北部九州ブロック役員研修会	ホテル日航福岡	平野専務出席
10月 18日 (火)	第54回 北部九州ブロック大会	ANAクラウンプラザホテル	23名参加
11月 29日 (火)	全青色 税制改正要望集会	衆議院第一議員会館	田中会長参加
12月 9日 (金)	第27回 青色21NW研究会 定時総会&研究集会	KKRホテル名古屋	平野専務出席

福利厚生関係

- ① 企業共済加入件数 208件
 - 団体集金分 (30件)
 - 口座振替分 (178件)
- ② 青色交通傷害保険加入事業場数
 - 個人セット 161件 251口
 - ファミリーセット 51名 53口
- ③ 労働保険委託事業場数 85社 (112件)
- ④ 全青色傷害保険
 - 事業場数 42件 加入人数 86名 106口
- ⑤ 全青色共済
 - 事業場数 45件 加入人数 69名
 - 全青色共済 傷害特約
- ⑥ 青色共済年金 1名
- ⑦ 疾病入院補償
 - 事業場数 23件 加入人数 35名

部 会 関 係

(青 年 部)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
28年 5月 25日 (水)	平成28年度 総会	居酒屋 風	11名出席
8月 19日 (金)	県連青年部主催 暑気払い	ANAクラウンプラザホテル	10名出席

(女 性 部)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
28年 4月 4日 (月)	第1回役員会 総会役割確認等	青色申告会館	中西部長他幹部
12日 (火)	正副部長会議	〃	3名出席
14日 (木)	第39回 女性部 総会	〃	部員24名/来賓2名
6月 3日 (金)	親会 第4回定時総会	プラザ寿苑	多数参加
10日 (金)	第15回 福岡県連女性部定時総会	ANAクラウンプラザホテル	5名参加
19日 (日)	第61回 青色会員旅行	ホテル西京	10名参加
~ 20日 (月)	~湯本温泉と山陰の旅~		
9月 8日 (木)	秋の日帰り研修会	那珂川 清滝	22名参加
10月 18日 (火)	第54回 北部九州ブロック大会	ANAクラウンプラザホテル	4名参加
11月 2日 (水)	第55回 税務協議会	前原公民館	2名参加
16日 (水)	秋の研修会/税を考える週間	〃	11名参加
29年 1月 13日 (金)	平成29年 新年祝賀会	山水荘	女性部より多数参加
2月 2日 (木)	女性部 役員新年祝賀会	割烹丸一	18名参加
3月 23日 (木)	監査会~切手収集&第40回 総会の件	青色申告会館	役員 8名

[総括]

会員の概況

会 員 数	平成28年	547名 (正会員 432名 準会員 115名) (個人会員 444名 法人会員 103社)
	平成27年	554名 (正会員 444名 準会員 110名)
入 会 者	平成28年	22名 (正会員 15名 準会員 7名)
	平成27年	33名 (正会員 24名 準会員 9名)
退 会 者	平成28年	29名 (正会員 27名 準会員 2名)
	平成27年	41名 (正会員 37名 準会員 4名)
[退 会 理 由]	平成28年	廃業 (12) 税理士関与 (5) 法人化(1) 死亡 (2) その他経営不振等 (9) 除 名(0)
	平成27年	廃業 (11) 税理士関与 (9) 法人化(2) 死亡 (4) その他経営不振等 (14) 除 名(1)

決算申告 (事務局経由提出)

平成28年	所得 税	青色申告者 355名	白色申告者 91名	合計 446名
		(内、イータックスによる申告件数 446件/446件 100%)		
平成27年	消費 税	136名	贈与税 5名	
		(内、イータックスによる申告件数 136件/136件 100%)		
平成27年	所得 税	青色申告者 362名	白色申告者 97名	合計 459名
	消費 税	133名	贈与税 4名	

指導体制

顧問弁護士 1名 派遣税理士 3名 事務局職員 9名
(内、臨時職員2名)

事務局利用状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
税 務	18	28	62	221	27	23	21	43	97	302	317	240	1,399
経 理	46	25	33	31	50	41	43	44	44	39	34	13	443
経 営	0	5	0	0	0	2	3	1	1	6	2	7	27
金 融	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
労 務	60	41	13	20	20	17	9	10	8	4	9	13	224
福 利	13	4	2	5	8	18	13	8	3	4	2	7	87
そ の 他	34	41	36	36	15	17	11	40	33	20	20	18	321
合 計	171	145	146	314	120	118	100	146	186	375	384	298	2,503

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金	8,846,106	8,573,903	272,203
未収会費	2,456,846	2,885,605	△ 428,759
未収入金	168,480	20,520	147,960
棚卸資産	216,484	265,437	△ 48,953
仮払金	0	0	0
差入保証金	50,000	50,000	0
有価証券	7,500	7,500	0
前払費用	17,815	67,585	△ 49,770
流動資産合計	11,763,231	11,870,550	△ 107,319
2 固 定 資 産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
土地	12,937,137	12,937,137	0
退職給付引当預金	0	0	0
特定資産合計	12,937,137	12,937,137	0
(3) その他固定資産			
車輛運搬具	1	1	0
器具備品	168,000	268,800	△ 100,800
出資金	710,000	710,000	0
長期滞り債権	29	27	2
その他固定資産合計	878,030	978,828	△ 100,798
固定資産合計	16,815,167	16,915,965	△ 100,798
資 産 合 計	28,578,398	28,786,515	△ 208,117
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払金	1,968,458	1,836,813	131,645
前受会費	97,620	158,980	△ 61,360
短期借入金	2,583,627	2,537,569	46,058
別途会計預り金	1,276,068	115,457	1,160,611
預り金	486,708	409,669	77,039
預り支部費	914,509	850,087	64,422
未払法人税等	71,000	71,000	0
流動負債合計	7,397,990	5,979,575	1,418,415
2 固 定 負 債			
長期借入金	6,212,271	8,795,898	△ 2,583,627
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	6,212,271	8,795,898	△ 2,583,627
負 債 合 計	13,610,261	14,775,473	△ 1,165,212
III 正 味 財 産 の 部			
1 特 定 正 味 財 産 等	3,939,639	1,502,870	2,436,769
2 一 般 正 味 財 産	11,028,498	12,508,172	△ 1,479,674
(うち基本財産への充当額)	3,000,000	3,000,000	0
(うち特定財産等への充当額)	-3,939,639	-1,502,870	△ 2,436,769
正 味 財 産 合 計	14,968,137	14,011,042	957,095
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	28,578,398	28,786,515	△ 208,117

一般正味財産増減計算書

自) 平成28年4月1日 至) 平成29年3月31日

(単位:円)

科	目	当年度決算額	当年度予算額	前年度決算額	予算決算増減
I	一般正味財産増減の部				
1.	経常増減の部				
	(1) 経常収益				
	受 取 入 会 金	33,000	60,000	51,000	△ 27,000
	受 取 入 会 金	33,000	60,000	51,000	△ 27,000
	受 取 会 費	7,832,000	8,233,000	8,176,500	△ 401,000
	正 会 員 受 取 会 費	7,761,000	8,169,000	8,116,500	△ 408,000
	準 会 員 受 取 会 費	38,000	32,000	30,000	6,000
	賛 助 会 員 受 取 会 費	33,000	32,000	30,000	1,000
	事 業 収 益	2,370,515	2,220,000	2,176,954	150,515
	全 青 色 共 済 手 数 料 収 入	568,556	680,000	679,834	△ 111,444
	企 業 共 済 手 数 料 収 入	730,199	380,000	367,108	350,199
	労 働 保 険 手 数 料 収 入	881,680	930,000	925,892	△ 48,320
	雇 用 保 険 手 数 料 収 入	190,080	230,000	204,120	△ 39,920
	受 取 補 助 金 等	1,051,584	1,093,000	1,090,692	△ 41,416
	労 働 保 険 報 奨 金	1,036,680	1,080,000	1,078,380	△ 43,320
	労 働 保 険 助 成 金	14,904	13,000	12,312	1,904
	中 退 共 助 成 金	0	0	0	0
	受 取 負 担 金	36,926,798	38,050,000	39,364,100	△ 1,123,202
	特 別 会 費 (月) 収 入	18,721,472	19,500,000	19,972,952	△ 778,528
	特 別 会 費 (決) 収 入	13,501,800	13,900,000	14,745,160	△ 398,200
	特 別 会 費 (臨) 収 入	4,703,526	4,650,000	4,645,988	53,526
	受 取 寄 付 金	0	0	0	0
	受 取 寄 付 金	0	0	0	0
	借 入 金 収 入	0	0	13,000,000	0
	特 定 資 産 取 得 借 入	0	0	13,000,000	0
	雑 収 益	2,617,560	1,253,300	1,562,158	1,364,260
	受 取 利 息	1,585	2,900	2,924	△ 1,315
	有 価 証 券 運 用 益	1,400	400	400	1,000
	物 品 販 売 収 入	95,934	120,000	110,847	△ 24,066
	会 計 ソ フ ト 販 売 収 入	170,000	220,000	225,750	△ 50,000
	機 関 紙 等 郵 送 料 収 入	234,000	230,000	245,000	4,000
	会 館 手 数 料 収 入	0	0	269,806	0
	幹 旋 手 数 料 収 入	0	50,000	0	△ 50,000
	そ の 他 雑 収 益	2,114,641	630,000	707,431	1,484,641
	経常収益計	50,831,457	50,909,300	65,421,404	△ 77,843
	(2) 経常費用				
	事 業 費	2,851,324	3,042,000	2,784,825	△ 190,676
	総 会 費	619,660	654,000	555,333	△ 34,340
	全 青 ・ 局 連 費	334,230	331,000	330,590	3,230
	会 議 費	198,804	269,000	222,877	△ 70,196
	委 員 会 関 係 費	15,000	15,000	15,000	0
	指 導 連 絡 費	50,000	50,000	0	0
	職 員 研 修 費	93,000	100,000	94,000	△ 7,000
	ブ ロ ッ ク 大 会 費	210,500	220,000	258,239	△ 9,500
	広 報 活 動 費	305,100	325,500	335,270	△ 20,400
	青 年 部 活 動 費	120,000	120,000	120,000	0
	女 性 部 活 動 費	300,000	300,000	300,000	0
	青 色 旅 行 補 助 費	20,000	20,000	20,000	0
	渉 外 費	23,890	50,000	20,432	△ 26,110
	機 関 紙 発 行 費	151,200	187,500	118,800	△ 36,300
	役 職 員 研 修 費	144,940	150,000	144,284	△ 5,060

	支 部 活 動 費	265,000	250,000	250,000	15,000
管	理 費	49,388,807	50,180,116	63,526,172	△ 791,309
	給 料 手 当	30,640,738	31,300,000	31,383,424	△ 659,262
	法 定 福 利 費	4,509,821	4,570,000	4,547,378	△ 60,179
	通 勤 交 通 費	409,580	409,580	424,367	0
	中 退 共 掛 金	540,000	540,000	644,000	0
	そ の 他 福 利 費	334,420	440,000	483,872	△ 105,580
	退 職 金	114,339	0	157,812	114,339
	顧 問 料	2,059,200	2,059,200	2,059,200	0
	地 代 家 賃	0	0	468,000	0
	リ ー ス 料	1,759,346	1,733,426	1,604,451	25,920
	消 耗 品 費	899,643	900,000	902,565	△ 357
	研 修 ・ 図 書 費	178,178	200,000	210,158	△ 21,822
	通 信 費	573,644	570,000	567,918	3,644
	旅 費 交 通 費	146,440	140,000	126,780	6,440
	水 道 光 熱 費	448,383	488,000	500,687	△ 39,617
	修 繕 維 持 費	152,136	150,000	0	2,136
	損 害 保 険 料	185,870	196,000	193,960	△ 10,130
	短 期 借 入 金 返 済 支 出	2,720,700	2,720,700	1,810,968	0
	慶 弔 費	151,756	150,000	135,654	1,756
	コ ン ピ ュ ー タ ー 費	311,802	311,802	309,942	0
	警 備 費	321,408	321,408	321,408	0
	雑 費	1,159,961	1,100,000	1,177,554	59,961
	租 税 公 課	1,636,084	1,680,000	2,097,949	△ 43,916
	特 定 目 的 準 備 支 出	50,000	50,000	60,000	0
	特 定 資 産 取 得 費	0	0	12,937,137	0
	予 備 費	85,358	150,000	400,988	△ 64,642
	経常費用計	52,240,131	53,222,116	66,310,997	△ 981,985
	当期経常増減額	△ 1,408,674	△ 2,312,816	△ 889,593	904,142
2.	経常外増減の部				
(1)	経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0	0
(2)	経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,408,674	△ 2,312,816	△ 889,593	904,142
	法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000	0
	当期一般正味財産増減額	△ 1,479,674	△ 2,383,816	△ 960,593	904,142
	一般正味財産期首残高	9,508,172	9,508,172	10,468,765	0
	一般正味財産期末残高	8,028,498	7,124,356	9,508,172	904,142
II	基金増減の部				
	当期基金増減額	0	0	0	0
	基金期首残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
	基金期末残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
III	一般正味財産期末残高	11,028,498	10,124,356	12,508,172	904,142

(注記)

当期一般正味財産増減額 + 借入金返済額 - 減価償却費 = 当期利益金
 ▲ 1,479,674 + 2,537,569 - 100,800 = 957,095

期首特定正味財産額 + 増減額 = 期末特定正味財産額
 1,502,870 + 2,436,769 = 3,939,639
 (2,537,569-100,800)

財産目録

平成 29年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要			
(財 産)					
現 金	86,162	手元現金(つり銭)			
普 通 預 金	6,710,917	1,319,240	福岡県中央信用組合	前原支店	No.0003808
		140,130	"	"	No.0215483
		15,304	"	"	No.0714607
		1,135,938	"	"	No.0004294
		1,569,479	福岡銀行	糸島支店	No.0926999
		2,391,743	西日本シティ銀行	前原支店	No.3007492
		9,655	佐賀銀行	"	No.1009675
		129,428	ゆうちょ銀行	"	No.45668781
		0	"	"	No.01760-9-46087
納税準備預金	168,011	福岡銀行 糸島支店 No.8002343			
定期預金	1,781,016	福岡県中央信用組合 前原支店 No.0105783-002~004			
定期積金	100,000	福岡県中央信用組合 前原支店 No.0497293			
未収会費	2,456,846	平成29年3月31日迄の発生会費等			
未収入金	168,480	(独)中小企業基盤整備機構 モデル団体 特別取扱手数料			
棚卸資産	216,484	日計表・現金式簡易帳簿・コピー用紙・表紙・ファイル等			
差入保証金	50,000	セコム(株) H29.08.10 契約満了			
有価証券	7,500	7,500	㈱青色申告会館		
前払費用	17,815	ウィルスバスター 3年契約未経過分			
基本財産	3,000,000	福岡県中央信用組合 定期預金 No.0105783-001			
特定資産	12,937,137	糸島市前原中央3-15-32 (宅地) 463.8㎡			
車輛運搬具	1	スバル プレオ 平成16年式 軽貨物 (償却累計 △458,899)			
器具備品	168,000	接客用カウンター (償却累計 △336,000)			
出資金	710,000	600,000	福岡県青申連 祇園支部	110,000	福岡県中央信用組合
長期滞り債権	29	過年度未収会費等の備忘価額			
財産合計	28,578,398				
(負 債)					
未 払 金	1,968,458	707,300	西福岡税務署	消費税等	第04期分
		816,382	西福岡年金事務所	社会保険料	3月発生分
		99,250	費用弁償	交通費	第04期分
		28,789	新日本法規出版(株)	図書追録集	3月発生分
		316,737	ソフトバンク(株)他	電話料金他	3月発生分
前受会費	97,620	平成29年4月分以降発生のお会費			
借入金	8,795,898	福岡県中央信用組合 / 前原支店 1,300万円口 H27年7月31日			
別途会計預り金	1,276,068	140,130	青年部会計	1,135,938	残余財産管理組合
預り金	486,708	434,995	職員・税理士・弁護士	源泉所得税	1~3月分
		51,713	職員他	住民税他	
預り支部費	914,509	554,444	潤・池田・高田支部	59,221	元岡支部
		42,719	志摩支部	44,383	福岡市長垂以東
		93,343	怡土支部	120,399	その他 6支部
未払法人税等	71,000	50,000	糸島市役所	法人市民税	法人税均等割
		21,000	西福岡県税事務所	法人県民税	"
負債合計	13,610,261				
差引正味財産	14,968,137				

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価及び評価方法
取得原価基準による最終仕入原価法とする。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法による。表示：直接控除科目別注記法
- (3) 引当金の計上基準
債務性ある負債性引当金
退職給付引当金は、来年度末より要支給額を計上する事とする。
- (4) 消費税の会計基準
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
土 地	12,937,137	0	0	12,937,137
退職給付引当預金	0	0	0	0
小 計	12,937,137	0	0	12,937,137
合 計	15,937,137	0	0	15,937,137

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	3,000,000	0
小 計	3,000,000	0	3,000,000	0
特定資産				
土 地	12,937,137	0	12,937,137	8,795,898
退職給付引当預金	0	0	0	0
小 計	12,937,137	0	12,937,137	8,795,898
合 計	15,937,137	0	15,937,137	8,795,898

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	(うち当期償却額)
車 輛 運 搬 具	458,900	△ 458,899	1	0
器 具 備 品	504,000	△ 336,000	168,000	100,800
小 計	962,900	△ 794,899	168,001	100,800

会 計 監 査 報 告

1. 日 時 平成29年4月27日
2. 場 所 一般社団法人 西福岡青色申告会 二階 大会議室
3. 監査結果 関係諸帳簿、証憑書類、預金通帳、現金等監査の結果、適正であり、予算の用途並びに業務執行においても、適切妥当であることを認める。

監 事 渡 邊 青 ⑩

監 事 池 田 静 子 ⑩

労働保険事務組合
一般社団法人 西福岡青色申告会
決算報告書
(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日

●保険料とりまとめ勘定

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度からの繰越金	1,754	預り還付金	1,754
取りまとめ保険料	22,401,219	労働局への保険料払込	22,294,821
930930	15,964,651	930930	15,952,388
930932	2,837,608	930932	2,811,170
930934	587,295	930934	587,295
930935	2,926,628	930935	2,858,931
930936	85,037	930936	85,037
未収保険料	0	未払保険料	0
	0		0
		支払還付金	106,398
		930930	12,263
		930932	26,438
		930935	67,697
		930936	0
受入遅延金	3,600	支払遅延金	3,600
受取利息	4	母体団体への繰り入れ	4
合 計	22,406,577	合 計	22,406,577

●母体団体勘定

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度からの繰越金	0	(2)経常費用 管理費	4
保険料取りまとめ勘定より	4	内訳 (雑費)	4
		積立金勘定へ繰入	0
合 計	4	合 計	4

労働保険報奨金 平成28年度交付分に係る受入証明書

平成28年12月16日に交付を受けた報奨金 1,036,680円の受入及び繰入については

下記のとおりです。なお、繰入期日は平成28年12月16日です。

(単位：円)

受 入		繰 入	
収入事項 (事務組合)	受入金額	収入事項 (一社)西福岡青色申告会 本体	繰入金額
款 その他収入	1,036,680	款 受取補助金等	1,036,680
項 報奨金	1,036,680	項 労働保険報奨金	1,036,680
目 報奨金	1,036,680	目 労働保険報奨金	1,036,680
うち母体団体会計繰入分	(1,036,680)	うち母体団体会計繰入分	(1,036,680)
合 計	1,036,680	合 計	1,036,680

一般社団法人 西福岡青色申告会

会 長 (代表理事)

田 中 明 生

専務理事 兼 事務局長

平 野 周 二

◆ 部 会 会 計 ◆

女性部会計 収支決算書

(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

<収入の部> <支出の部> (単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	453,868	453,868	0	総 会 費	50,000	47,848	-2,152
親会助成金	300,000	300,000	0	会 議 費	60,000	51,737	-8,263
預金利息	70	8	-62	研 修 費	50,000	40,000	-10,000
雑 収 入	20,000	54,000	34,000	全 国 大 会 費	120,000	120,000	0
				研 修 旅 行 費	180,000	92,000	-88,000
				通 信 費	5,000	4,265	-735
				事 務 費	20,000	9,350	-10,650
				交 際 費	18,000	7,800	-10,200
				県連女性部負担金	20,000	20,000	0
				予 備 費	250,938	1,100	-249,838
				次 期 繰 越 金	0	413,776	413,776
合 計	773,938	807,876	33,938	合 計	773,938	807,876	33,938

平成28年度 女性部 収支決算書を監査した結果、適正に処理されていることを確認しました。

平成29年 4月 4日

監 事 村 島 恵 美 子

女性部は平成29年4月13日に第40回 定時総会を行ない、上記の収支決算書は承認されております。

青年部会計 収支決算書

(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

<収入の部> <支出の部> (単位:円)

科 目	予算額	決算額	増 減	科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	87,457	87,457	0	県 連 負 担 金	20,000	20,000	0
親会助成金	120,000	120,000	0	通 信 費	1,080	108	-972
総会参加費収入	50,000	52,000	2,000	総 会 費	72,000	78,900	6,900
研修参加費収入	10,800	8,000	-2,800	研 修・事 業 費	22,800	16,000	-6,800
全青研修参加費収入	63,000	0	-63,000	全青色関係費用	126,000	0	-126,000
雑 収 入	0	0	0	雑 費	18,000	12,320	-5,680
受 取 利 息	20	1	-19	予 備 費	71,397	0	-71,397
			0	次 期 繰 越 金	0	140,130	140,130
合 計	331,277	267,458	-63,819	合 計	331,277	267,458	-63,819

貸借対照表

平成29年 3月 31日現在 (単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
親会預け金	140,130	預り積立金	0
		次期繰越金	140,130
合 計	140,130	合 計	140,130

平成28年度 青年部会計報告書は、事務局で作成し 幸田青年部長が確認しました。

青年部は平成29年5月15日に総会を行ない、上記の収支決算書及び貸借対照表は承認されております。

平成29年度 事業計画報告の件

平成29年度事業計画

自 平成29年4月 1日 至 平成30年3月31日

事業活動基本方針

平成29年度の日本経済は、アベノミクス効果やオリンピック特需等により、大企業を中心に景気が回復基調にあると言われておりますが、隣国の動向やアメリカ新政権の今後の動向により予断を許さない状況にあります。そのようななか、小規模事業者の事業環境は依然として厳しい状況が続いております。このような経営環境を踏まえ、会員をはじめとする個人事業者等の経営支援のさらなる充実を図るべく努めて参ります。

非営利目的の「一般社団法人」として第5期目を迎えた当会は、自立的運営を基本として会員サービスの拡充を念頭に置くとともに、公益の推進にも寄与するために関係法令をはじめ定款・諸規程等を遵守した上で、会の目的に即した事業を積極的に展開し、従来に増して適正で公平な申告納税制度の推進と納税道義の高揚等に努め、会員サービスはもとより公益目的事業等の充実を図り、以って国政の健全な運営並びに地域社会の発展に貢献して参ります。

1 組織運営の充実強化

(1) 青色申告制度の普及と組織の強化について

白色申告者の記帳・記録保存の義務化に合わせて、増大する青色申告者への入会を勧奨し、会員増強に積極的に取り組みます。

(2) 部会活動の充実について

青年部と女性部それぞれの活動の充実強化と部員増強に取り組みます。

(3) 委員会

各委員会の委員再編成を行い、会活動の活性化を図ります。

2 相談・指導活動の充実

(1) 事業者の記帳水準の向上に引き続き取り組み、記帳点検、複式簿記の講習会の開催と会計ソフトの普及を図っていきます。

(2) マイナンバー制度の定着に向け地域への情報提供を図るとともに、改正税法や年金制度改革等の情報提供に努めます。

(3) e-Tax(イータックス)のさらなる普及に取り組みます。

(4) 経営の安定に資する幅広い講習会・相談会などを開催していきます。

(5) ネットサポートを効率的に利用し、会計ソフト記帳者へのサポート体制の拡充を図っていきます。

(6) より質の高い納税者サービスに努めるため、税務・経営・接客等の職員研修の充実を図っていきます。

3 広報活動の推進

- (1) ホームページの充実を図り、会員増強にも繋がるソーシャルネットワーキングの利用に取り組んでいきます。
- (2) 会の存在がもっと広く社会に認知され、併せて会員増強に繋がるようなより効果のあるPR策を研究し、パンフレットの改善等を実践していきます。
- (3) 全青色の機関誌「ブルーリターン」と当会発行の機関紙「青色にゆ〜す」・会報紙「群青」を通じ、広報活動の展開とタイムリーな情報提供を行うとともに、「会員必携」の配付により、会員の税知識の習得に努めます。

4 福利厚生事業の推進

- (1) 会員の将来に備えた「小規模企業共済」及び「中小企業退職金共済」について、加入及び掛金の増額促進に努めます。
- (2) 会員の事業安定と福祉の向上に寄与し、会財政の基盤強化に資するために、各種共済【全青色共済(傷害特約付)、全青色傷害保険、疾病入院補償保険、全青色交通傷害保険】の普及拡大に努めます。
- (3) レクリエーションなどの親睦活動に関して、より多くの方に参加していただける企画を研究・実施し、その活動を通して会員相互の交流を図っていきます。

5 税制政策活動の推進

福岡県連・北部九州局連・全国青色申告会総連合(全青色)の大会、研修会に積極的に参加し、全青色の提唱する税制政策活動に協力し、適正・公平な税制と充実した社会保障制度の実現に邁進します。



(H28.6.20 H28年度 会員旅行)



(H28.10.18 北部九州ブロック大会)



(H28.11.16 税を考える週間講習会)



(H29.01.13 新年祝賀会 山水荘)

平成29年度 第5期 収支予算報告の件

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科	目	当年度予算額	前年度決算額	前年度予算額	予算増減
I	一般正味財産増減の部				
1.	経常増減の部				
	(1) 経常収益				
	受 取 入 会 金	60,000	33,000	60,000	0
	受 取 入 会 金	60,000	33,000	60,000	0
	受 取 会 費	7,991,000	7,832,000	8,233,000	△ 242,000
	正 会 員 受 取 会 費	7,920,000	7,761,000	8,169,000	△ 249,000
	準 会 員 受 取 会 費	38,000	38,000	32,000	6,000
	賛 助 会 員 受 取 会 費	33,000	33,000	32,000	1,000
	事 業 収 益	2,282,600	2,370,515	2,220,000	62,600
	全 青 色 共 済 手 数 料 収 入	585,000	568,556	680,000	△ 95,000
	企 業 共 済 手 数 料 収 入	650,000	730,199	380,000	270,000
	労 働 保 険 手 数 料 収 入	864,000	881,680	930,000	△ 66,000
	雇 用 保 険 手 数 料 収 入	183,600	190,080	230,000	△ 46,400
	受 取 補 助 金 等	1,045,000	1,051,584	1,093,000	△ 48,000
	労 働 保 険 報 奨 金	1,030,000	1,036,680	1,080,000	△ 50,000
	労 働 保 険 助 成 金	15,000	14,904	13,000	2,000
	中 退 共 助 成 金	0	0	0	0
	受 取 負 担 金	36,900,000	36,926,798	38,050,000	△ 1,150,000
	特 別 会 費 (月) 収 入	18,700,000	18,721,472	19,500,000	△ 800,000
	特 別 会 費 (決) 収 入	13,500,000	13,501,800	13,900,000	△ 400,000
	特 別 会 費 (臨) 収 入	4,700,000	4,703,526	4,650,000	50,000
	借 入 金 収 入	0	0	0	0
	特 定 資 産 取 得 借 入	0	0	0	0
	雑 収 益	1,253,000	2,617,560	1,253,300	△ 300
	受 取 利 息	1,600	1,585	2,900	△ 1,300
	有 価 証 券 運 用 益	1,400	1,400	400	1,000
	物 品 販 売 収 入	120,000	95,934	120,000	0
	会 計 ソ フ ト 販 売 収 入	220,000	170,000	220,000	0
	機 関 紙 等 郵 送 料 収 入	230,000	234,000	230,000	0
	会 館 手 数 料 収 入	0	0	0	0
	幹 旋 手 数 料 収 入	50,000	0	50,000	0
	そ の 他 雑 収 益	630,000	2,114,641	630,000	0
	経常収益計	49,531,600	50,831,457	50,909,300	△ 1,377,700
	(2) 経常費用				
	事 業 費	2,736,200	2,851,324	3,042,000	△ 305,800
	総 会 費	600,000	619,660	654,000	△ 54,000
	全 青 ・ 局 連 費	320,000	334,230	331,000	△ 11,000
	会 議 費	150,000	198,804	269,000	△ 119,000
	委 員 会 関 係 費	15,000	15,000	15,000	0
	指 導 連 絡 費	50,000	50,000	50,000	0
	職 員 研 修 費	100,000	93,000	100,000	0
	ブ ロ ッ ク 大 会 費	200,000	210,500	220,000	△ 20,000
	広 報 活 動 費	305,000	305,100	325,500	△ 20,500
	青 年 部 活 動 費	100,000	120,000	120,000	△ 20,000
	女 性 部 活 動 費	300,000	300,000	300,000	0
	青 色 旅 行 補 助 費	20,000	20,000	20,000	0
	渉 外 費	30,000	23,890	50,000	△ 20,000
	機 関 紙 発 行 費	151,200	151,200	187,500	△ 36,300
	役 職 員 研 修 費	145,000	144,940	150,000	△ 5,000
	支 部 活 動 費	250,000	265,000	250,000	0
	管 理 費	49,124,016	49,388,807	50,180,116	△ 1,056,100
	給 料 手 当	30,500,000	30,640,738	31,300,000	△ 800,000
	法 定 福 利 費	4,600,000	4,509,821	4,570,000	30,000
	通 勤 交 通 費	451,600	409,580	409,580	42,020
	中 退 共 掛 金	480,000	540,000	540,000	△ 60,000
	そ の 他 福 利 費	340,000	334,420	440,000	△ 100,000

退職金	0	114,339	0	0
顧問料	2,059,200	2,059,200	2,059,200	0
地代家賃	0	0	0	0
リース料	1,772,306	1,759,346	1,733,426	38,880
消耗品費	900,000	899,643	900,000	0
研修・図書費	170,000	178,178	200,000	△ 30,000
通信費	570,000	573,644	570,000	0
旅費交通費	140,000	146,440	140,000	0
水道光熱費	450,000	448,383	488,000	△ 38,000
修繕維持費	150,000	152,136	150,000	0
損害保険料	187,000	185,870	196,000	△ 9,000
固定資産取得支出	0	0	0	0
短期借入金返済支出	2,720,700	2,720,700	2,720,700	0
慶弔費	150,000	151,756	150,000	0
コンピュータ費	311,802	311,802	311,802	0
警備費	321,408	321,408	321,408	0
雑費	1,100,000	1,159,961	1,100,000	0
租税公課	1,650,000	1,636,084	1,680,000	△ 30,000
特定目的準備支出	50,000	50,000	50,000	0
退職給付費用	0	0	0	0
予備費	50,000	85,358	150,000	△ 100,000
経常費用計	51,860,216	52,240,131	53,222,116	△ 1,361,900
当期経常増減額	△ 2,328,616	△ 1,408,674	△ 2,312,816	△ 15,800
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,328,616	△ 1,408,674	△ 2,312,816	△ 15,800
法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,399,616	△ 1,479,674	△ 2,383,816	△ 15,800
一般正味財産期首残高	8,028,498	9,508,172	9,508,172	△ 1,479,674
一般正味財産期末残高	5,628,882	8,028,498	7,124,356	△ 1,495,474
II 基金増減の部				
当期基金増減額	0	0	0	0
基金期首残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
基金期末残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
III 一般正味財産期末残高	8,628,882	11,028,498	10,124,356	△ 1,495,474

注記

科目間の流用を認める

短期借入金返済支出 内訳（借入金元金 2,583,627円 支払利息 137,073円）

特定正味財産 減価償却費 計上予定額 100,800円

(H29年度 予算額 注記)

当期一般正味財産増減額 + 借入金返済額 - 減価償却費 = 当期利益金
 ▲ 2,399,616 + 2,583,627 - 100,800 = 83,211

期首特定正味財産額 + 増減額 = 期末特定正味財産額
 3,939,639 + 2,482,827 = 6,422,466

(第5号議案)

任期満了による役員改選(案)

(定款より以下抜粋)

第22条(役員の設定)

- (1)理事 3名以上22名以内 (1名 会長、4名以内 副会長、専務理事 1名)
(2)監事 2名以内

第23条(役員を選任)

理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長、専務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

第26条(役員の任期)

理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。

現 行 役 員			改 選 役 員 (案)		
役 職 名	登記上	氏 名	役 職 名	登記上	氏 名
会 長	代表理事	田 中 明 生	会 長	代表理事	田 中 明 生
副 会 長	理 事	榑 崎 勝 宣	副 会 長	理 事	榑 崎 勝 宣
		釜 崎 重 則			釜 崎 重 則
		山 口 峰 生			山 口 峰 生
専務理事		平 野 周 二	専務理事		平 野 周 二
常 任 理 事		中 西 久 子	常 任 理 事		中 西 久 子
		幸 田 吉 史			幸 田 吉 史
		高 橋 春 男			高 橋 春 男
監 事	監 事	濱 地 七 枝	監 事	監 事	濱 地 七 枝
		渡 邊 齐			渡 邊 齐
		池 田 静 子			池 田 静 子

第30条(名誉会長、顧問及び相談役)

名誉会長、顧問及び相談役は理事会の推薦により会長がこれを委嘱する。

任期は、2年とする。

現 行			改 選 (案)		
名 誉 会 長		三 崎 進	名 誉 会 長		三 崎 進
顧 問		力 丸 安 博	顧 問		力 丸 安 博

第33条(部会)

任意の機関として、理事会の決定により部会を置くことができる。

2 部長は、部会の推薦により、会員のうちから会長がこれを委嘱する。

任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

現 行 部 長			改 選 部 長		
女 性 部 長		中 西 久 子	女 性 部 長		中 西 久 子
青 年 部 長		幸 田 吉 史	青 年 部 長		幸 田 吉 史

表彰状・感謝状等(税務関係)

■ 旭日双光章 受章 ■

【年度】	【氏名】	【受章時の役職】
平成23年	三崎進	会長

■ 財務大臣表彰 ■

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
平成28年	田中明生	会長
平成22年	三崎進	会長

■ 国税庁長官表彰 ■

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
平成26年	田中明生	会長
平成20年	三崎進	会長



■ 福岡国税局長表彰 ■

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
平成22年	山口一	故 副会長
平成18年	現 田中明生	副会長
平成14年	三崎進	会長
平成13年	吉村博明	故 名誉顧問
平成3年	手平守	故 専任副会長
昭和62年	榑崎國雄	故 会長

◆ イータックス推進局長感謝状 ◆

【年度】	【団体名】
平成23年	西福岡青色申告会

◆ 青色申告制度55周年記念局長感謝状 ◆

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
平成17年	三崎進	会長

◆ 青色申告制度55周年記念署長感謝状 ◆

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
平成17年	高橋伸子	故 副会長
平成17年	平野周二	事務局 長

■ 西福岡税務署長納税表彰 ■

【年度】	【氏名】	【受彰時の役職】
平成24年	波多江利光	故 副会長
平成23年	飯田宏	廃 支部理事
平成22年	泊正義	廃 監事
平成19年	石川泰信	故 常任理事
平成18年	富永シツエ	廃 女性部長
平成18年	現 平野周二	事務局 長
平成17年	福井絹子	退 常任理事
平成15年	現 釜崎重則	副会長
平成11年	山口一	故 副会長
平成10年	高橋伸子	故 女性部長
平成9年	三崎進	副会長
平成8年	田中勝久	故 副会長
平成5年	吉村博明	故 会長
	濱地國彦	故 常任理事
平成4年	日下部三郎	故 名誉顧問
	高木正春	故 専務理事
平成3年	現 田中明生	常任理事
平成2年	吉村博明	故 副会長
平成元年	村上精一	故 副会長
昭和63年	手平守	故 専務理事
昭和61年	日下部三郎	故 副会長
昭和59年	榑崎國雄	故 会長代行

■ 西福岡税務署長感謝状 ■

【年度】	【氏名】	【受贈時の役職】
平成28年	現 榑崎勝宣	副会長
平成24年	現 田中義人	支部理事
平成23年	吉村美紀	退 事務局主任1
平成22年	津田真美	退 事務局主任2
平成21年	古川完一	廃 支部理事
平成20年	波多江利光	故 常任理事
	松田實	廃 支部理事
平成19年	渡辺浩常	故 支部理事
平成19年	現 久保金三	支部理事
平成18年	飯田宏	廃 支部理事
平成17年	石川泰信	故 常任理事
平成16年	泊正義	廃 監事
平成15年	富永シツエ	廃 女性部長
平成14年	福井絹子	退 女性部長
平成14年	現 平野周二	事務局 長
平成7年	大石伸典	故 青年部長
平成4年	山口一	故 副会長
平成3年	濱地國彦	故 青年部長
平成2年	石掛ヤスノ	廃 婦人部長
昭和61年	中原スガノ	婦人部長
昭和58年	榑崎國雄	故 副会長
昭和57年	吉村長	故 会長



(H28.5.17 全青女性部40周年記念式典)



(H28.10.25 財務大臣納税表彰式)



(H28.11.29 全青色「税制改正要望集会」)

会員の推移、歴代会長在位と主な出来事

期	年度	会員数	会長	月	西福岡青色申告会の歩みとその関連事項
1	昭和29年	7名	柴田 健太郎	9月	前原青色申告友の会創立
2	昭和30年	19名	↓ ②	2月	前原商工会青色申告指導所併設
3	昭和31年	34名	↓ ③	10月	前原中小企業相談所開設 初代所長 手平 守
4	昭和32年	36名	↓ ④	9月	前原町商工会 社団化手続き
5	昭和33年	38名	↓ ⑤	10月	全国青色申告会総連合加入決定
6	昭和34年	41名	↓ ⑥	11月	第2回南九州青色申告会ブロック大会参加
7	昭和35年	53名	↓ ⑦	1月	簡易保険団体加入、集金業務開始
8	昭和36年	51名	↓ ⑧	2月	前原青色申告会に名称変更
9	昭和37年	51名	↓ ⑨	4月	旧糸島郡(前原・志摩・二丈・周船寺・今宿・北崎)一円青色入会勧奨開始
10	昭和38年	63名	↓ ⑩	4月	機関紙「青申会報」創刊
11	昭和39年	77名	↓ ⑪	4月	住友海上火災代理店開始
12	昭和40年	80名	↓ ⑫	9月	顧問税理士就任(黒瀬健二)
13	昭和41年	98名	↓ ⑬	2月	事務局移転(前原商工会館二階) 9月青色申告会納税組合発足
14	昭和42年	131名	↓ ⑭	10月	北部九州青色申告会ブロック会議(小倉望玄荘)
15	昭和43年	145名	↓ ⑮	1月	理事制採用
16	昭和44年	190名	↓ ⑯	8月	全青色会館(東京)建設出資
17	昭和45年	218名	榑崎 一男	5月	小規模企業共済、中小企業共済加入促進集金事務開始
18	昭和46年	235名	↓ ②	1月	青色会館建設準備に入る。6月第1回税務協議会開催 8月会館建設委員会設置
19	昭和47年	245名	↓ ③	5月	西福岡青色申告会と名称変更 7月事務局移転(北本町公民館)
20	昭和48年	301名	↓ ④	8月	コンピュータの視察(静岡青色申告会)
21	昭和49年	324名	↓ ⑤	4月	創立20周年記念式典(講演 全青色:吉田文一事務局長)
22	昭和50年	343名	↓ ⑥	1月	大塚税理士就任 9月 労働保険事務組合認可発足 11月 支部会活動開始
23	昭和51年	346名	↓ ⑦	11月	高知青色申告会、松山青色申告会視察(15名)
24	昭和52年	377名	↓ ⑧	9月	(株)西福岡青色申告会館設立、落成、事務局移転(現在地)
25	昭和53年	440名	↓ ⑨	4月	専務理事制採用 11月 婦人部発足 初代部長 山口ムツ子
26	昭和54年	467名	↓ ⑩	4月	創立25周年記念式典 小野署長より額「誠実」戴く 11月 青年部発足
27	昭和55年	480名	吉村 長	2月	青色申告キャンペーン開始 11月 青色申告制度創設30周年記念式典
28	昭和56年	535名	↓ ②	11月	「税を知る週間」キャンペーン開始 12月 長野税理士就任
29	昭和57年	572名	↓ ③	1月	機関紙「郡青」創刊 青年部
30	昭和58年	581名	↓ ④	11月	振替納税宣言式典
31	昭和59年	588名	↓ ⑤	6月	故吉村 会長告別式 11月 西福岡会:創立30周年記念式典(青色会館)
32	昭和60年	589名	榑崎 國雄	5月	青色申告制度35周年記念式典(東京) 9月 北部九州ブロック会議(嬉野)
33	昭和61年	589名	↓ ②	1月	青年部:伊万里青申会と合同研究会(嬉野)
34	昭和62年	604名	↓ ③	8月	第6回豊北町青申会と合同研究会 榑崎会長:福岡国税局長表彰
35	昭和63年	605名	↓ ④	9月	北部九州ブロック大会(長崎) 11月 西日本地区独立会(広島)
36	平成 元年	612名	日下部 三郎	2月	榑崎会長逝去、手平会長代行就任 西福岡会:創立35周年記念式典
37	平成 2年	608名	↓ ②	10月	青色申告制度40周年記念式典(幕張) 11月 北部九州ブロック大会(嬉野)
38	平成 3年	620名	↓ ③	12月	手平副会長:福岡国税局長表彰
39	平成 4年	606名	吉村 博明	1月	なるほど?税金テレビ出演 9月 北部九州ブロック大会(久留米)
40	平成 5年	608名	↓ ②	11月	婦人部創立15周年記念式典 12月 西日本独立会研究会(大丸別荘)
41	平成 6年	614名	↓ ③	5月	青年部創立10周年記念式典 西福岡会:創立40周年記念式典
42	平成 7年	610名	↓ ④	10月	久留米青申会40周年記念式典
43	平成 8年	613名	↓ ⑤	9月	豊北町青申会創立30周年記念式典
44	平成 9年	620名	↓ ⑥	11月	西福岡会:婦人部創立20周年記念式典(寿苑)
45	平成10年	611名	↓ ⑦		(社)熊本西青申会創立記念式典
46	平成11年	624名	↓ ⑧	11月	西福岡会:創立45周年記念式典(山水荘) 栗原小巻 出演
47	平成12年	610名	三崎 進	10月	青色申告制度施行/青色申告会結成50周年記念式典 H13年3月 手平副会長告別式
48	平成13年	613名	↓ ②	4月	高木専務理事 退職→平野事務局長 就任 11月 吉村顧問:福岡国税局長表彰
49	平成14年	607名	↓ ③	11月	三崎会長:福岡国税局長表彰
50	平成15年	608名	↓ ④	11月	回転式広告塔完成(西区周船寺) 間税会・法人会・納貯連・青申会の四団体協力
51	平成16年	606名	↓ ⑤	11月	西福岡会:創立50周年記念式典(寿苑) 6月 第2回青色21ネットワーク研究会初参加
52	平成17年	613名	↓ ⑥	4月	個人情報保護法に関する法律説明会 8月 青色21NW研究会【小田原塾】
53	平成18年	602名	↓ ⑦		平成18年分 イータックス申告 [所・消]合計 487件 11月 田中副会長:国税局長表彰
54	平成19年	597名	↓ ⑧		平成19年分 イータックス申告 [所・消]合計 483件
55	平成20年	599名	↓ ⑨		平成20年分 イータックス申告 [所・消]合計 464件 10月 三崎会長:国税庁長官表彰
56	平成21年	599名	↓ ⑩	6月	西福岡会:第55回通常総会&創立55周年記念式典(山水荘) H22.1.1 糸島市誕生
57	平成22年	595名	↓ ⑪	10月	青色申告制度施行/青色申告会結成60周年、三崎会長:財務大臣表彰、山口副会長:国税局長表彰 他
58	平成23年	584名	↓ ⑫	6月	第16回青色21NW研究集会 in 博多 / 11月 三崎会長 旭日雙光章受章祝賀会
59	平成24年	584名	田中 明生	12月	一般社団法人検討委員会設置、12月7日臨時総会にて解散決議 3月31日 解散
60	平成25年	574名	↓ ②	4月	1日 一般社団法人 西福岡青色申告会へ組織変更 / 9月 創立60周年記念式典
61	平成26年	562名	↓ ③	10月	田中会長 国税庁長官表彰
62	平成27年	562名	↓ ④	6月	(株)西福岡青色申告会館より土地を購入 会館建設委員会の立ち上げ 新会館の設計図作成
63	平成28年	554名	↓ ⑤	6月	田中会長:財務大臣表彰、榑崎副会長:西福岡税務署長 感謝状 / 熊本大震災発生
64	平成29年	547名	↓ ⑥	6月	理事 & 監事改選

青色申告会は、
会員さんにとっての
利用のしやすさを
第一に考えて
さまざまなサービスを
揃えています。

記帳・決算・申告

- 青色申告の基礎から合理的な記帳のしかたまで、講習会・個別指導を行っています。
- 青色申告決算書、所得税の確定申告、消費税の確定申告なども丁寧に指導しています。

金融・サービス

- 日本政策金融公庫などの融資制度の斡旋はもちろん、その他の融資制度も取り扱っています。また労働保険事務の代行などにご利用ください。
- パソコン用会計ソフト「ブルーリターンA」を開発、販売しています。将来の電子申告への対応も万全です。

各種共済

会員だけが利用できるおトクな「全青色共済」「全青色傷害をはじめ、将来の退職に備えた「小規模企業共済制度」、従業員の退職に備えた「中小企業退職金共済制度」などを取り扱っています。

親睦

会員の親睦がいつそう深まる研修旅行や各種レクリエーション、サークル活動などを実施。また青年部・女性部の集いや地域ぐるみのイベント参加など、活動も多彩にひろがっています。

税制改正

- 小規模企業税制の確立へ
個人企業と法人企業の税負担の不均衡の是正をはじめ社会保障費用負担などの公平をはかるため、「小規模企業税制」の創設を目指して運動しています。
- 個人事業主の勤労性を認めた制度の創設へ
個人企業と法人企業の間にある税負担の不均衡を是正するため、青色申告者に対する勤労性を認めた税制(事業主報酬の支払い)の創設を要望しています。
- 国民健康保険税(料)の改善へ
医療保険制度の一元化を前提とした都道府県単位の国保の運営を実現させ、会員の生活を圧迫しない制度となるよう働きかけています。

